

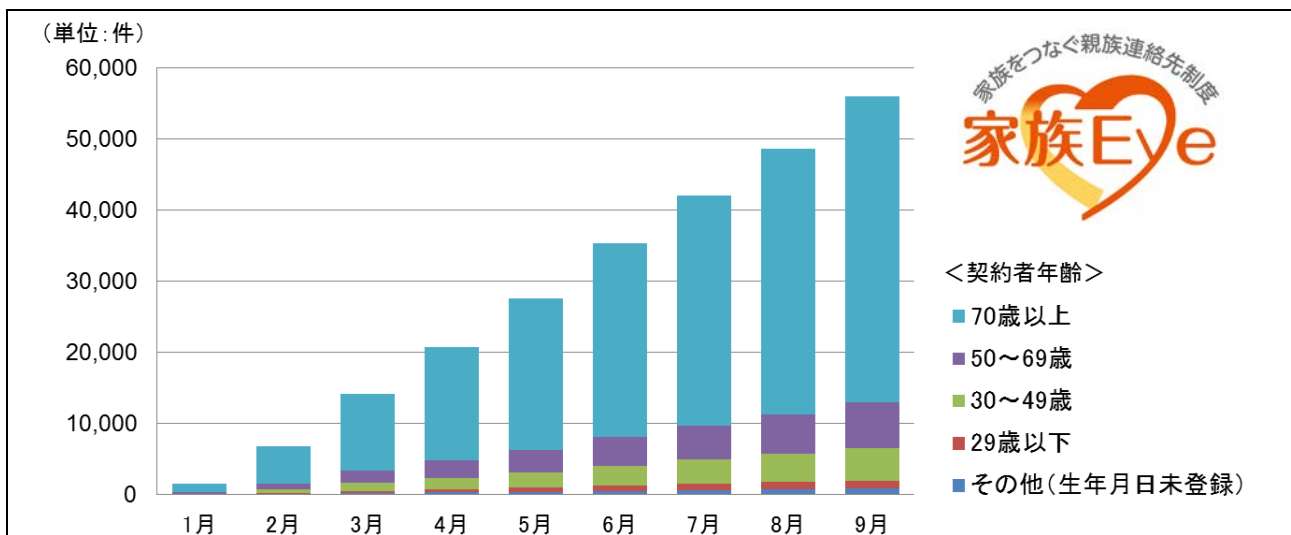
～高齢化社会に対応した“親と子をつなぐ懸け橋”～

「家族Eye（親族連絡先制度）」の登録契約数が5万件を突破

MS&ADインシュアランスグループの三井住友海上火災保険株式会社（社長：原典之）ならびにあいおいニッセイ同和損害保険株式会社（社長：金杉恭三）では、2016年1月から提供を開始した損保業界初のサービス「家族Eye（親族連絡先制度）」の登録契約数が、2社合算で5万件（9月30日時点）を突破しました。

本制度は、ご契約者と連絡が取れないなどの緊急時に、あらかじめ登録いただいたご契約者の親族へ連絡し、保険契約に関する重要なお案内等をより確実にお届けするためのものです。高齢化社会に対応した“親と子をつなぐ懸け橋”となるサービスとして、主に高齢のお客さまからご好評をいただいています。

両社は、今後も社会環境の変化を敏感にとらえ、お客さまニーズに応える商品・サービスの開発に努めていきます。

1. 登録契約数の推移（サービス開始からの累計値）**2. 「家族Eye（親族連絡先制度）」の概要**

項目	説明
概要	ご契約者の親族1名（以下、連絡先親族）を、緊急時の連絡先として登録いただく制度です。ご契約者の年齢は問わず、高齢者以外の方もご利用いただけます。また、保険期間の途中で、連絡先親族を新たに登録・変更することも可能です。
目的	<ul style="list-style-type: none"> ➢ ご契約者と連絡が取れないなどの緊急時に、当社または代理店から連絡先親族の方に直接連絡し、満期案内等の保険契約に関する重要なお案内をします。 ➢ ご契約者の契約内容に関する、連絡先親族の方からの問い合わせにお答えすることができます（※）。
対象商品	自動車保険、火災保険などの個人向け商品 <ul style="list-style-type: none"> ➢ 三井住友海上：GKクルマの保険、GKすまいの保険 ➢ あいおいニッセイ同和損保：タフ・クルマの保険、タフ・住まいの保険 など

※連絡先親族による保険契約のお手続きはできません。

以上